

平成18年2月24日

関係各位

京 都 大 学
大学院理学研究科附属天文台長
柴 田 一 成

飛騨天文台ドームレス太陽望遠鏡（DST）による観測公募について

京都大学大学院理学研究科附属天文台では、飛騨天文台のドームレス太陽望遠鏡の公開について、平成18年度は下記の要領によって観測計画を公募致しますので、同封の用紙によってお申し込み下さい。

記

1. 公開期間

前期： 2006年 4月10日（月） ～ 6月 9日（金）
後期： 2006年 8月14日（月） ～ 12月15日（金）

2. 申込み手続き

- (1) 申込方法： 所定の用紙（同封）に、下記事項を記入して下さい。
 - (イ) 観測テーマ及び観測方法（具体的に）。
 - (ロ) 過去5年間の採択観測テーマとその観測達成率（%）、データの状況（未解析、解析中、解析済、論文執筆中、論文公表済など）。観測達成率とは、計画していた観測・データの取得が、観測期間中にどの程度の割合実施できたかを意味します。該当される方はテーマごとに箇条書きでご記入下さい。
 - (ハ) 申込者氏名、所属、連絡先。
 - (ニ) 共同観測者の有無、その氏名、所属。
 - (ホ) 観測希望単位数及び希望月日。観測滞在期間は原則として、月～金曜日を1単位とします。スケジュール調整の参考にしますので、1単位につき複数の来台可能期間をご記入下さい。
 - (ヘ) 送迎の要不要。但し、濃飛バス「堂殿」停留所～天文台間のみとさせて戴きます。
- (2) 申込先：〒506-1314 岐阜県高山市上宝町蔵柱 京都大学飛騨天文台 DST係
- (3) 申込期限： 平成18年 3月23日（木）必着。

3. その他

- (1) 観測期間の割当を受けた方で、DST常設以外の光学系や諸機器を使用される場合は、その設置について十分な検討が必要ですので、あらかじめお知らせ下さい。
- (2) 観測期間の割当を受けた方は、原則として来台初日に、飛騨天文台と花山天文台もしくは京都大学とをテレビ会議システムで繋いだセミナーにおいて、観測計画や目的、方法等を天文台スタッフと議論して頂く予定をしておりますので、そのための資料を御持参下さい。
- (3) 観測期間の割当を受けた方は、公開期間終了後に行なわれるユーザーズミーティングにおいて、改めて当該観測の概要やその結果・成果を報告して頂きますよう、予め御了解下さい。
- (4) 望遠鏡の緊急修理保守作業、大黒点や大フレア発生等、重要突発現象に対する当天文台観測プログラムの遂行等のため、観測期間が割り当てられた後でも、その振替などをお願いする場合がありますので御了承下さい。
- (5) DSTで得られた成果を公刊する場合は、その旨を本文中に明記の上、別刷三部を飛騨天文台DST係に提出して下さい。
- (6) 撮影されたデータは当天文台に所属しますので、観測対象、時刻等を所定の記録カードに正確に記録すると共に、常にその所在を明らかにしておいて下さい。
- (7) 観測計画立案に際し、御不明の点は、上記申込先（TEL:0578-6-2311, FAX:0578-6-2118）に御照会下さい。

平成18年度 D S T利用申込書

年 月 日

(1) 観測テーマ、観測方法（具体的に）：		
(2) 過去5年間の採択観測テーマとその観測達成率（%）、データの状況（未解析、解析中、解析済、論文執筆中、論文公表済など）：		
(3) 申 込 者		
氏 名	:	
所 属	:	
連 絡 先	:	〒
電 話 番 号	:	
電 子 メ ー ル	:	
(4) 共同観測者の有無	:	有 無
共同観測者氏名（所属）	:	
	:	
	:	
(5) 観測希望単位数および希望月日		
希 望 単 位 数	:	
希 望 月 日	:	
	:	
	:	
	:	
(6) 送迎の要・不要（堂殿-天文台間）	:	要 不要